

うるかむ

WELCOME YAMAGATA! COMMUNICATION FREE PAPER.



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

CONTENTS

- ・一面 天童高原バーベキュー交流会／KMAチャリティースーパーコンサート
- ・From 宮城 新しい丘陵の街「野蒜ヶ丘」地区 宮城県東松島市
- ・From 福島 ほよ〜ん相談会 in いわき市／二本松市
- ・みんなの声 ・しあわせココロの作り方 (69)
- ・SPECIAL Interview 株式会社鈴木酒造店 長井蔵 鈴木 荘司さん
- ・お知らせ ・ひと休みレシピ「煮豚」
- ・団体紹介 SORAアニマルシェルター ・編集部より

第97号

つながろう! ささえあおう!
復興支援プロジェクトやまがた
TEL 023-674-7311
E-mail kizuna@yamagata1.jp
発行数: 2700部

震災支援 天童高原バーベキュー交流会

した牧場に広がる新緑が鮮やかで、一足早いセミの鳴き声も聞こえてきました。炭火で肉や野菜などを次々に焼き始めると、あちこちから煙が立ち昇り、香ばしい匂いが食欲をそそります。焼き上がりを待ちながら、会話も大いに弾みました。参加者は「野外で食べる焼肉は格別だ」「みんなで食べるとおいしさが増す」と箸を動かす手も忙しそうでした。



5月20日(日)、天童高原キャンプ場にて、天童東ロータリークラブ主催によるバーベキュー交流会が開催されました。当日は、天童市や近隣在住の避難者、ロータリー会員、韓国からの女子学生など35名が参加し、にぎやかな交流会となりました。
高原では雲一つない青空が広がり、高台からは残雪をかぶった月山がくっきり。青々と



た。満腹になった後は、散策をしたり、ギターを鳴らして昔懐かしいフォークソングや昭和歌謡を口ずさんだり、当時夢中になった歌手の話で盛り上がりたりと、それぞれに楽しいひと時を過ごしました。
天童東ロータリークラブ主催の交流会は、「慣れない土地で暮らす避難者と地元の人たちとの交流を深め、少しでも笑顔が増えて欲しい」との思いで企画され、これまでにも芋煮会やクリスマス会を含め4回開催されています。参加者からは「震災から7年が経ち、一步一步、元の生活に戻ってきました。これまで、天童のみなさんのおかげで笑顔で暮らすことができました。このような会を開いていただいてありがたいです。」という感謝の言葉がありました。

【お問合せ】

天童東ロータリークラブ
(事務局: 天童商工会議所内)
TEL: 023-654-3511
URL: <http://www.tendo-east-rc.jp/>

KMA チャリティースーパーコンサート2018

GO! GO! SUMMERカーニバル 歌とDANCEの夏祭り

避難者ご招待



日時: 7月29日(日)

〈第1部〉第1回マチャカラオケ発表会
開場 11:30 ~ 開演 12:00 ~

「カラオケ発表会」出場者大募集!
キッズ・学生部門 / POPS 部門 / 演歌・歌謡曲部門 / ダンス・舞踊部門

〈第2部〉

歌とダンスの共演 加藤マチャアキコンサート
開演 14:30 (予定)

会場: 高島町文化ホール まほら
(東置賜郡高島町大字高島323)

ゲスト: 絢音

〈避難者招待券 お申込み方法〉

抽選次第、発送をもってお知らせいたします。
申込み締切り: 2018年7月17日(火)

■ハガキでの応募

添付の「みんなの声大募集!」のはがきに

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④避難者市町村
余白に「スーパーコンサート招待券申込み」とチケット枚数を書いてお送りください。切手は不要です。

■メールや電話での申し込みも受け付けます。

【申込み・お問合せ】

復興ボランティア支援センターやまがた
TEL: 023-674-7311
E-mail: kizuna@yamagata1.jp

From 宮城

寄稿

新しい丘陵の街「野蒜ヶ丘」のひる地区

宮城県東松島市



宮城県東松島市の丘陵地に新たに造成された街「野蒜ヶ丘」地区では、一般住宅や災害公営住宅への入居が進み、生活感のある住宅地区となっています。昨年には三つの自治会が発足し、市の計画では448戸の街に発展する予定です。老人ホームやデイサービスセンター等も移転し、家族に優しい街となっています。

街には、内陸側に移設された仙石線

「野蒜駅」や「東名駅」があり、通勤や通学に便利です。駅の近くには、野蒜地域交流センターや飲食店などもあり、真新しい建物は活き活きとした街の未来をイメージさせます。

地区の中心には、野蒜小学校と宮戸小学校が統合され、新たに開校した宮野森小学校があります。現代風の木造校舎のすぐそばには裏山もあり、グラウンドからの眺めは山間地の小学校のようです。

悪天候の為、順延された運動会は、翌5月20日(日)に清々しい晴天の下で開催され、多くの家族でにぎわいました。(遠藤)



From 福島

寄稿

ほよくん相談会 in いわき市 / 二本松市



のボリュームであったということですが、どのご家族もブースを回りながら、夏休みに向けた相談や、一年を通じて利用出来る滞在型保養企画の情報を聞くなど、熱心な姿が印象的でした。

今回の傾向として、リピーターだけでなく、保養に行った経験を持たず初めて来場された方や、障がいを持ったお子さんの参加について相談される方、震災後に生まれた未就学児の親御さんなどの参加が多数あり、多様な方々に保養の情報が届き始めていることや、保養のニーズがまだまだ継続していることが観えました。(ほよ太)

311受入全国協議会が主催する保養相談会が、6月2日(土)にいわき市、6月3日(日)に二本松市にて開催され、全国の保養団体と保養に関心のある来場者で賑わいました。

相談ブースは40団体が出展し、それ以外にも開催を支えるために13団体がスタッフとして参加し、被災者の悩みにどこまでも寄り添いたいという強い思いが感じられる2日間となりました。

いわき会場ではおよそ150家族、二本松会場ではおよそ100家族の来場があり、来場者数はほぼ例年と同様



【お問合せ】
311受入全国協議会(愛称:うけいれ全国)
TEL: 090-3390-9946
E-mail: ukeire.soudan@gmail.com
URL: http://www.311ukeire.net/



毎日の生活で基本的に人と話す事、声を出す事を頭に入れて、それに加え庭の花の手入れを楽しみに過ごしています。

(浪江町→天童市・60代女性)



福島出身だというと、なんでこんな田舎きたの～と言われてたり、子どもや、自身も山形から出たことのない人ばかりなので、まるで東京から来た人みたいに色メガネでみられたりしてうーん。



山形に来て7年。山形弁が面白いけど、自分では、うまくしゃべれないのは、どうしてかな？みんな、そうかな？福島にいる一人暮らしの母が心配です。長生きして欲しい…。

(福島市→山形県内・50代女性)



わが家の愛猫が亡くなった。前から具合が悪くて、動物病院へと通っていた。その日の朝も具合が悪くて心配だったが、その日は、どうしても仕事で休めなかった。ごめん、早く帰ってくるから待っているんだよ、と言ったら、ニャンと鳴いた。返事をしてくれた。仕事を終えて、急いで帰った。私の姿を見てかぼそい声でニャン、ニャン、と、何回も鳴いた。私を待っていてくれた。命の灯が消えそうだった。お母さんがそばにいるよと、淋しくないようにと思ひ話しかけながら体を撫でていた。私の腕の中で安らかに天国へと旅立った。8才でした。福島から、避難で連れてきた猫で、私達を癒してくれた猫である。(二本松市→米沢市・60代女性)



散歩して倉津川のしだれ桜がとてもきれいでした。天童高原に行き、新緑がとてもきれいで気持ちも良く、皆さん親切な人ばかりでした。とても気持ち良く住みやすい良い所です。

(南相馬市→天童市・60代女性)



山形の自然風景見とれるばかり！！蔵王、飯豊連峰、朝日連峰、月山、下を眺めれば最上川。ア～山形だ。

(伊達市→天童市・70代男性)

「みんなの声」につぶやきを送ろう

あの人に伝えたい一言や、最近思う事、今の暮らしの中のつぶやきなどを募集しています。はがき、又はメールでお送りください。みなさまからの投稿、お待ちしております！



- ※専用はがきは切手不要です。そのままポストに投函してください。
- ※投稿された内容は、誤字以外そのまま掲載させていただきます。
- ※特定の方の誹謗中傷などは、掲載を見送る場合もあります。

シェア コラム

69

しあわせコロロのつくりかた

最近、いい笑顔で過ごせていますか？

誰だって、疲れている時は、イライラしやすくなり、言葉が荒くなってしまうことがあるものです。疲れが高じてくると、人の話を冷静に聴く耳さえ持たなくなってしまいます。そんな時は、誰かを責めやすくなってしまいう時期。周りの人も辛いですが、実は、自分自身の心が一番つらい状態に陥っているのです。「私、疲れているかも…」そう感じたら、一度立ち止まって、今の自分に必要な休養を与えてあげてください。それは、ほっと温まる美味しい珈琲の一杯をゆっくり味わうことだったり、美しい絵画を見ることだったり、ゆったり温泉に浸かることかもしれません。

それでも心が軽くならない時は、苛立つ自分を責めるのではなく、優しい言葉をいっぱいかけてあげてほしいのです。頑張っているからこそ疲れてしまった自分を、労い、優しく包んであげてください。

カウンセラー・スピリチュアルケアアドバイザー 志村友理
カウンセリング・ルーム メール相談 ryokusuinomori@yahoo.co.jp



Special Interview

長井市
株式会社鈴木酒造店 長井蔵

すずき そうじ
鈴木 荘司 さん



Q 震災の前、震災時はどこで過ごしていましたか？

生まれは福島県浪江町で、両親は酒造店を営んでいました。家業を継ぐことは自分にとって当たり前の事で、高校卒業後に東京の大学に進学し、その後兵庫県の「西山酒造場」で3年間修業をしました。その後、兄と家業を継いで酒造りをしていました。

震災時は、津波で家も酒蔵も流され、浪江町津島に避難しました。その後、福島市から米沢市へ家族とスタッフ総勢13名で避難し、兄の知り合いから紹介してもらった宿泊施設で1ヶ月間過ごしました。妻の実家がある鶴岡市にも一時避難しましたが、自由な時間がありすぎて余計な事を考えてしまう毎日でした。酒造りの再建をあきらめて何か仕事をしようと、一時就職もしました。

Q 酒造店を再建するきっかけは？

「長井市にある蔵元『東洋酒造』が酒造りをやめるため、店舗を引き継ぐ人を探している」という情報を聞いて、やはり酒造りを再開したいと、家族会議をして再建を決めました。

長井市で「鈴木酒造店」を再開することになり、たくさんの方が応援してくれました。ある日、玄関前に空になった酒瓶と共に「とてもおいしかったです。がんばってください。」と貼り紙が置いてありました。それを見た時は、とても嬉しかったです。そんなこともあり、浪江町では、自分が好きな味の酒を造っていました。今は「皆さんが美味しいと思うお酒を造りたい」と思うようになりました。長井市の水は

きれいな軟水で、それがそのまま酒質に表れます。自然が豊かなこの土地ならではの美味しい酒を造ろうと、頑張ってきました。

Q どんなお酒を造っていますか？

復興の酒「甞る」は、長井市の方、避難者の方など、多くの人の協力を得て生まれた酒です。そのラベルは、稲穂とその周りに人と人が輪になり、手をつなぎ繋がっている絵柄になっています。お酒を中心に人とつながる事ができる、これは造り手冥利に尽きます。

浪江町にいた頃からずっと造っていた、魚によく合う旨口の酒「磐城壽」と、長井市で生まれた柔らかな酒「一生幸福」も、飲んでもらいたいと思います。

Q これからの目標を教えてください。

故郷の浪江町も、警戒区域が解除になり復興が始まっています。4年前からお米を作り始めており、そのお米でお酒を造ってほしいと依頼を受けて造り始めています。浪江町で



は農業が始まり、27軒のお店もできました。毎月1回、役場でイベントを開催していて、人がたくさん集まりお酒も販売していますが、これからも浪江町の復興をお酒で発信していけたらと思っています。

避難者、帰還者へのメッセージ

今回の震災は前例のない複合型災害だったので、避難されている方、帰還された方、留まっていた方、全ての方の行動は正解のないものだったと思います。皆さんが家族を想い、それぞれの正しい行動を取り震災から7年が過ぎました。

自分の子ども達や次の世代に、過去に起きた事を伝えるのはとても大事なことでと思います。自然な笑顔で生活していること自体が復興や未来へ前進していくものだと思っています。



株式会社 鈴木酒造店 長井蔵
〒993-0015 長井市四ツ谷1-2-21
TEL: 0238-88-2224
FAX: 0238-88-3503
E-mail: info@iw-kotobuki.co.jp
WEB: http://www.iw-kotobuki.co.jp/

おすすめ情報

平成30年度山形市移住給付金

子育て世帯が山形市へ移住又は定住するために、住宅を建設又は購入しようとする方への費用の一部を支援します。

■対象者

平成30年4月1日以降に山形市に住宅を新築、購入する中学3年生以下の世帯員2人以上を含む3人以上の世帯。さらに、
①山形市で住民登録して3年以内で、10年以上市外に居住歴がある

②現住所が市外で、10年以上市外に居住歴があり、これから山形市へ住民登録をする

③東日本大震災により被災し山形市へ避難しているという条件をいずれか一つ満たす必要があります。※要事前申込み

■対象となる住宅

戸建住宅、集合住宅の一部と店舗併用住宅を建てたり、購入したりするのにかかる費用。

■給付金の額

100万円以内(予算額:1,000万円)※事前申込みの結果、予算額を越えた場合は抽選となります。

■事前申込みの受付期間

8月31日(金)まで

【申込み・お問合せ】

山形市企画調整部企画調整課

TEL:023-641-1212(内線221)



おやこカフェ開催中!

-夏休みは15:00まで延長開催です-

子どもたちや、子育て中のお母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんがゆるく集まってお茶を飲んだり笑いあったりする居場所です。参加は無料、出入り自由、申し込みもいりません。自由に来てください。

場所:みどり町こどもひろば(山形市緑町4-8-17)

通常開催日時(夏休み以外):

火曜日~金曜日 10:00~12:00

~以下は、テーマを設けて開催します~

■シングル親子の日

7/7(土)、8/4(土) 10:00~12:00

■不登校親子の日

7/18(水)、25(水)、8/22(水)、29(水) 10:00~12:00

[夏休み開催日時]

7/25(水)から8/17(金)までの火~金 10:00~15:00

★午前中は宿題タイム、午後は自由に遊んで過ごします。

★お昼時間はお弁当を持ってきて食べてもOKです。

【申込み・お問合せ】

ぶらっとほーむ(みどり町こどもひろばプロジェクト)

E-mail:midori.kodomohiroba@gmail.com

TEL:090-4553-7257(樋口)

※出られない場合は折り返します。留守電を残してください。

※この事業は「子どもの未来応援基金2018」からの助成を受けています。

みなさまからの情報をお寄せください

掲載依頼は 復興ボランティア支援センターやまがたまで

山形県で暮らす避難者の皆様へ 今後の暮らし相談会

山形県での定住や避難元への帰還など今後の暮らしを考えている避難者のための相談会を開催します!

出入り自由の相談会です。

ご都合のよい時間においでください。

■山形会場

日時:7月28日(土) 11:00~15:00

場所:山形市総合福祉センター(山形市城西町2-2-22)

■米沢会場

日時:7月29日(日) 11:00~15:00

場所:置賜総合文化センター(米沢市金池3-1-14)

※両会場とも福島県立高校入試に関する説明会は10:30~開催

■参加費:無料

【申込み・お問合せ】

山形県復興・避難者支援室

TEL:023-630-3100

E-mail:lifeline1@pref.yamagata.jp



★個別相談ブース(予定)

【定住】山形県・山形市・米沢市

【住まい】山形県宅地建物取引業協会
全日本不動産協会山形県本部

【帰還】福島県・福島市・南相馬市

【就職】山形労働局

【法律】原発被害救済山形弁護団

【心の健康】山形県精神保健福祉士協会

【日常生活】山形市社会福祉協議会・米沢市社会福祉協議会

【子育て】やまがた育児サークルランド
ビーンズふくしま

【なんでも相談】山形の公益活動を応援する会・アミル

★福島県立高校入試に関する説明会&個別相談会

★福島県甲状腺検査説明会&個別相談会

★まちの保健室

★交流コーナー

おいしいパンとコーヒーを用意してお待ちしております!



煮 豚

<材料>

- ・豚肉肩ロース (ブロック) 500g
- ・ニンニク 3片
- ・ショウガ 30g
- ・ネギ 1/3本
- [A] 紹興酒 (又は日本酒) 50ml
- 砂糖 50ml
- 醤油 100ml
- ・水 200ml
- ・分量外 紅花若菜・紅花乱花 (お好みの野菜)

<作り方>

- ① ニンニクは皮をむき、しょうがは皮ごとスライスする。ネギの白い部分は白髪ねぎ作り、緑の部分は手で2から3本にちぎっておく。
- ② フライパンで豚肉の表面に焦げ目がつくまで中火で焼く。
- ③ 鍋に①と②と水と調味料を入れ落とし蓋をして中火で30分煮る。時々豚肉を煮汁の中で返す。
- ④ 煮汁が半分ぐらいになったら火を止めてそのまま1時間くらい置いておく。
- ⑤ 冷めた煮豚をお好みの厚さにスライスし、その上に煮汁のタレをかける。白髪ねぎを添える。



☆ブログ「鈴木淳子の楽しむ食育」もご覧ください!
<http://ameblo.jp/hanamizuki-junko/>
 レシピ提供：在来作物案内人 鈴木淳子さん

団体紹介 SORAアニマルシェルター



東日本大震災に起因する原発事故で被災した動物たちの救助活動に始まり、保健所で殺処分を待っている犬や猫たちを保護し、お世話をしながら新しい家族を探してあげる活動をしています。現在シェルターには、犬14匹と猫25匹がおり、毎月第3日曜日の13時から里親説明会を開催しています。引き取るにあたっての流れや手続き、見学をしながら犬や猫の性格などもお伝えします。

【主な活動内容】

- 動物の救助・保護 ● 新しい家族探し ● 飼育・トレーニングに関する相談
- シェルターワーク見学会 ● 避妊去勢手術の啓発・助成

■ 活動目的に賛同していただけるサポーター会員(賛助会員)を募集しています。

会員の方には、会報アニマルアワーをお送りしています。ご希望の方はホームページの会員募集・入会申込送信フォームより送信いただくか、入会申込書を印刷し、必要事項をご記入のうえFAXまたは郵送にてお申込み下さい。詳しくはホームページをご覧ください。<http://sora.ne.jp/>

■ 「SORAアニマルピースプロジェクト」

コミュニティラジオ『FMポコ』で代表・二階堂とボランティアの菊田由美子さんがラジオでおしゃべりをしています。SORAアニマルシェルターの事はもちろん、動物愛護や動物と人間の共生を伝えています。福島市以外の方でも、FMポコホームページにあるインターネットサイマルラジオから聴く事ができます。<http://www.fm-poco.co.jp/>

お問合せ
はこちら

SORAアニマルシェルター
 福島市町庭坂字富山147-1
 TEL & FAX : 024-529-6267

コミュニティラジオ
 『FMポコ』



うるかむダウンロードはこちらから <http://kizuna-yamagata1.jp>

編集部だより

みなさまからの情報をお寄せください!

詳しくは復興ボランティア支援センターやまがたへ



次号は 7月18日 発行です

情報提供や寄稿は
 7月4日まで
 お寄せ下さい。
 お待ちしてまーす。



避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

発行元：つながろう! ささえあおう!
 復興支援プロジェクトやまがた
 〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号
 「復興ボランティア支援センターやまがた」
 TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312
 E-mail kizuna@yamagata1.jp
 WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>



<http://www.facebook.com/fvsc.yamagata>

- * 酒田市の「玉簾の滝」に行きました。滝の音を聞き景色を見ながら自然はやっぱりすごいと感じました! 次回はライブアップ時期に行きたいですね。(正)
- * 天童高原BQに参加。主催者のおもてなしと参加者の楽しい雰囲気最高でした。帰りがけに牧場のポニーに餌やりもして癒されました。(穂)
- * バラや芍薬、紫陽花: 初夏の花はどれも好きです。家の小さな庭にも色々考えるのですが空想だけ。皆さんのオススメは何ですか? (伊)
- * 暑くなってきました。今年はおいしいと評判のフワフワのかき氷を食べてみたいなくと今から考えてます。でも完食する前に頭痛くなりそう。(海)



<http://tsunagarou.net/>



「うるかむ」に掲載された今までの記事と、リアルタイムなおすすめ情報、イベント情報、支援団体情報などを掲載しています。ぜひご覧ください。